

設置される方へのお願い

- 設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 取扱説明書と設置説明書は必ずご使用されるお客様にお渡しください。お渡しできない場合は、お客様のわかりやすい場所に収めておいてください。

型 式	VRAS-901BDKH L/R
-----	------------------

安全上のご注意

- 設置作業の前に、この設置説明書の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく設置してください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

表示と意味は次の通りです。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。

絵文字の意味は次の通りです。

	行為の指示(必ずすること) 必ず実行してください。
	禁止行為(してはいけないこと) 絶対にしないでください。

警告

改造はしないでください。
修理技術者以外の人は分解したり、修理しない。
火災、感電、けがの原因となります。

注意

メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付ける。
漏電した場合、発火することがあります。

禁止

交流100V以外では使用しない。
火災、感電の原因となります。

注意

レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う。
※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

注意

レンジフード本体は強度のあるところに、本説明書の設置方法に従って正しく設置する。
落下によりけがをするおそれがあります。

注意

電気配線工事は電気工事に依頼する。
(電気設備技術基準や内線規定に従っていることを、電気工事に確認する。)
接続不良や誤った配線工事は、感電や火災のおそれがあります。

注意

部品の取付けは確実に行う。
落下によりけがをするおそれがあります。

禁止

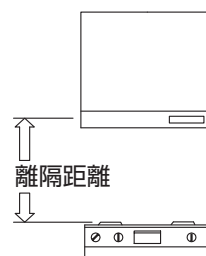
周囲温度が40℃以上になるところには設置しない。
火災や故障の原因となります。

禁止

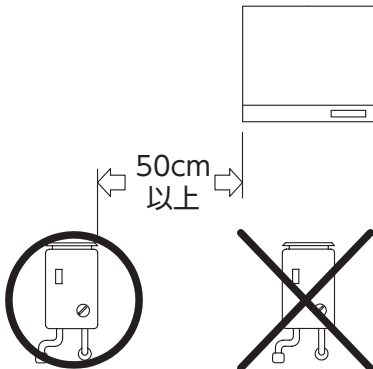
レンジフード本体や排気ダクトは他の不燃処理されていないものや電気機器と接触させない。
故障や誤動作の原因となります。

設置時のお願い

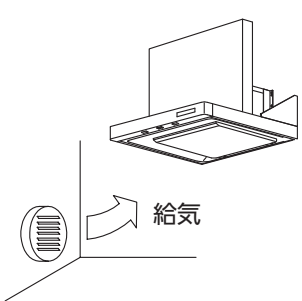
- レンジフードと加熱機器との離隔距離は消防法などの法令に従ってください。(あまり高すぎると吸い込みが悪くなります。)



- ガス湯沸器の真上には取付けないでください。湯沸器はレンジフード側面から50cm以上離して取付けてください。モータの焼損、排ガスによる塗装面の錆発生の原因となります。

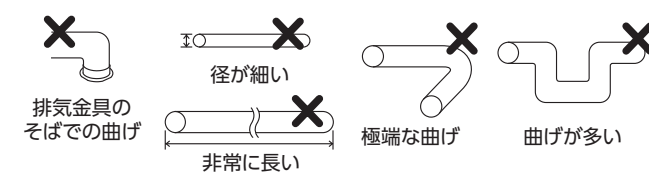


- 適正な居室内静圧になるように空気の入れ口を設けてください。開口面積100～150cm²が目安となります。



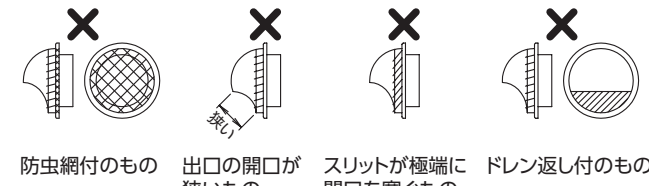
- 全体換気が必要な所は他の換気扇との併用をおすすめします。
- 設置作業の際はけが防止のため、手袋を着用してください。
- ダクト接続をする場合、建築基準法(同施行令)および消防法などの関連法規に従って有資格者が行ってください。
- 取付けるダクトは、JIS A 4009:1997「空調調和及び換気設備用鋼板ダクトの構成部材」に従って選定してください。

- 排気効果を著しく低下させたり、騒音の原因となりますので、下記の配管工事はしないでください。



- エアコンなどの風が直接あたらないようにしてください。風を受けるなど吸込み低下につながる可能性があります。

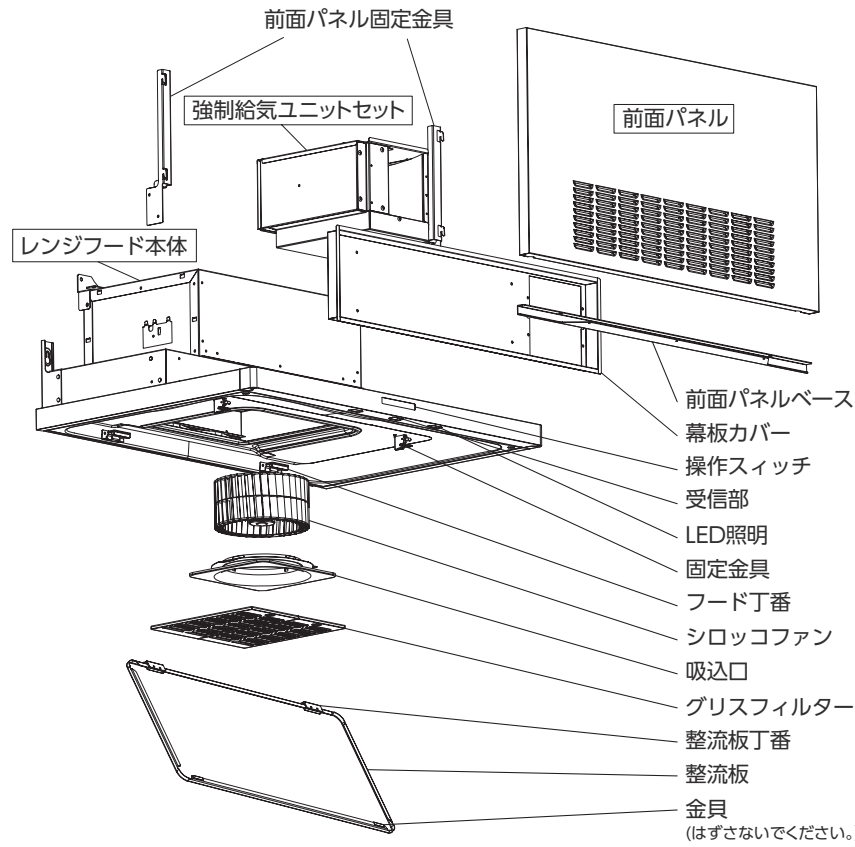
- 下記のパイプフード、ベントキャップは使用しないでください。排気効果を低下させる原因となります。



- シロッコファンを取付けずにレンジフードを運転しないでください。モータの不具合および換気性能の低下につながる場合があります。

各部の名称

前面パネル、強制給気ユニットセットはそれぞれ別売部品です。



■フード本体、強制給気ユニットセット、前面パネルの組合せについて(△△△は高さを示します。)		
フード本体	強制給気ユニットセット	前面パネル
VRAS-901BDKH L/R	KKS-U5	ステンレス VZP-90DK-△△△SB

強制給気ユニットセット KKS-U5

- ・ダクト接続金具(2個)
- ・強制給気ユニット
- ・本体信号線
- ・信号線2N
- ・ワイヤークランプ(2個)

前面パネル VZP-90DK-△△△SB

強制同時給排気タイプ用

- ・幕板カバー
- ・ソフトテープ
- ・スリット孔

付属部品

●スポイラー (1本)
フードに取付け(マグネット付)

●前面パネルベース (1個)
フードに取付け

●前面パネル固定金具 L/R (各1個)
L R
フードに取付け

●スペーサー (2個)
本体取付金具に取付け
※キッチンパネルが設置されている場合に使用します。

●コードクランプ (2個)
本体信号線固定用

●付属ネジ① (2本)
平座金付本体取付ネジ3.8×40
40
フード壁固定用

●付属ネジ③ (6本)
低張ネジ4×8
前面パネル固定金具用

●付属ネジ⑤ (16本)
トラスタッピンネジ4×8
前幕カバー、給気ユニット、ダクト接続金具用

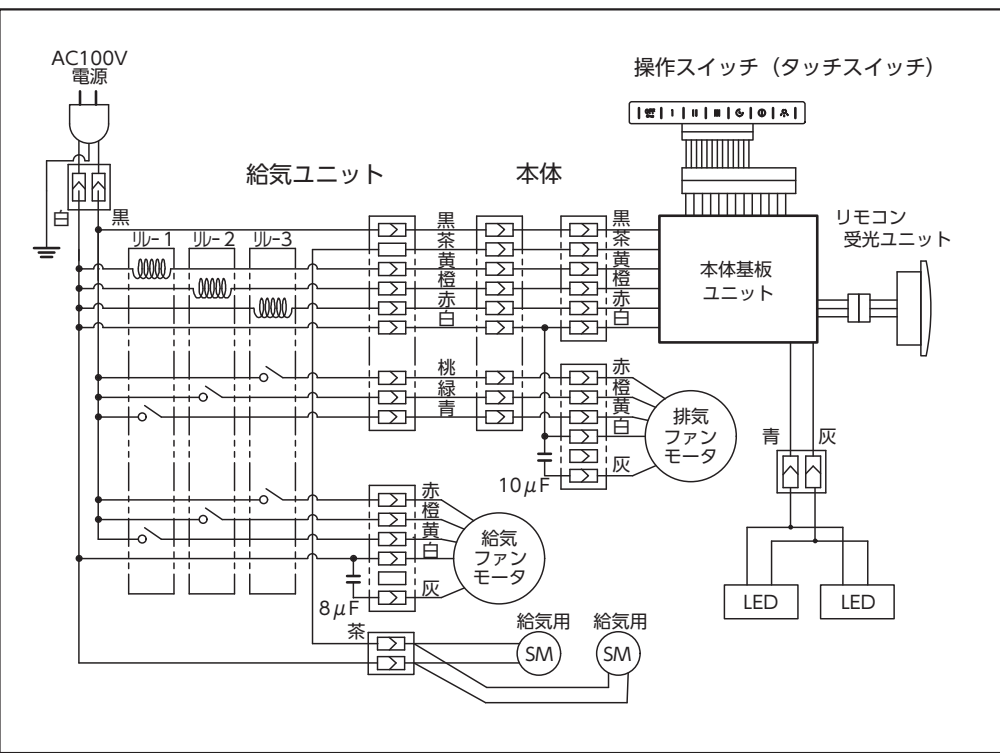
●付属ネジ② (3本)
本体取付ネジ3.8×38
38
フード本体壁固定用

●付属ネジ④ (3本)
皿ネジ3×8
前面パネルベース用

配線図

建設工事、電気配線工事は専門の工事店にご依頼ください。

電気工事は電気設備技術基準や内線規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。

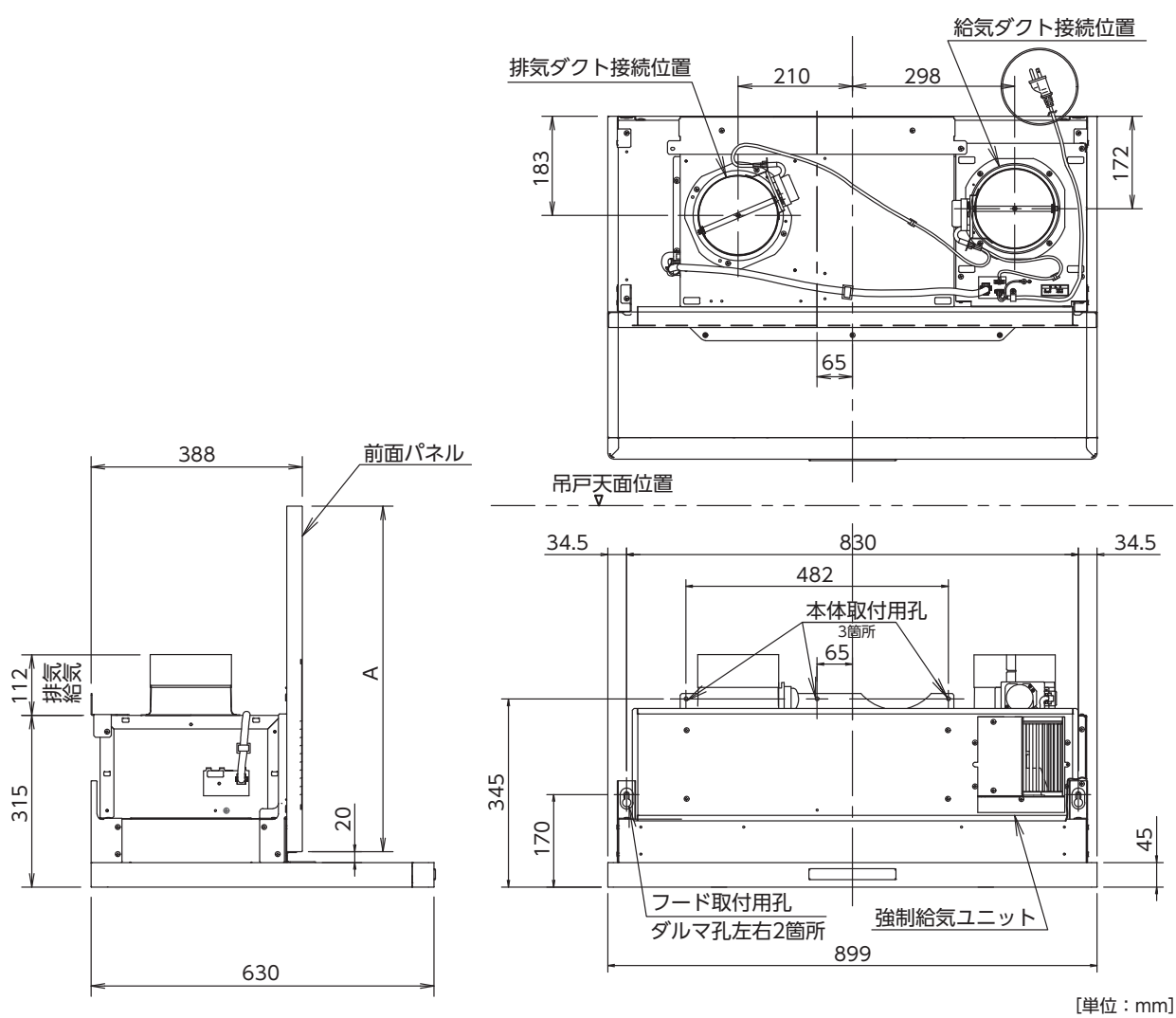


製品寸法図

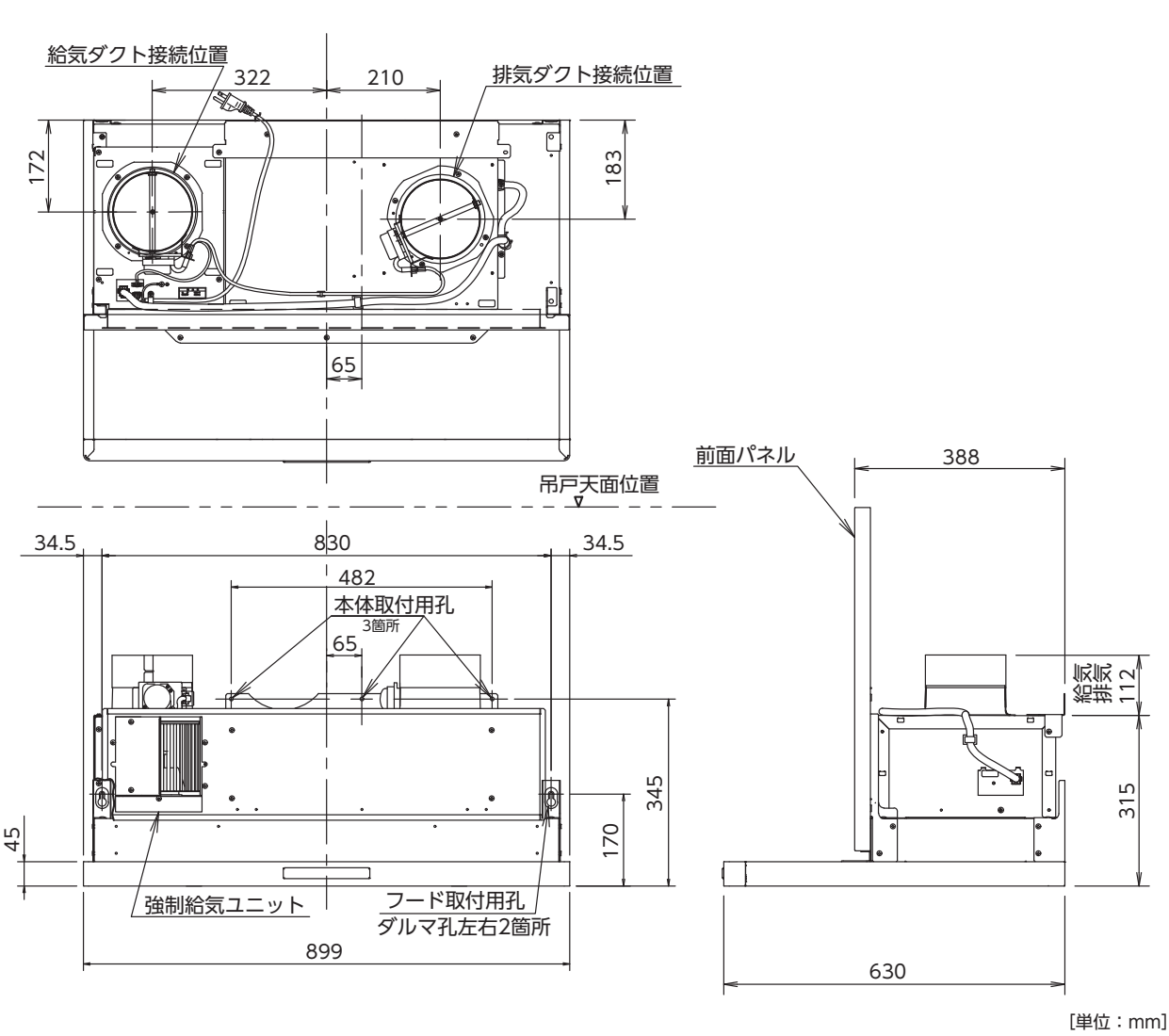
■製品重量 31kg	●専用コンセントを設けてください。
■A寸法	コンセント容量
製品高さ	125V 15A
H450	384.5
H500	434.5
H600	534.5
H640	574.5
H700	634.5

(単位: mm)

左排気・右給気の場合



右排気・左給気の場合



1 取付け前の準備

設置寸法は必ず守ってください。正常にダクトと接続ができなくなり、故障の原因となります。

ご 注 意

- 製品重量は31kgあります。重量に十分耐える取付けを行ってください。
- 取付枠は、ホルムアルデヒドなどの放散が少ない材料であることを確認してください。

設置壁の下地の確認

木質壁の場合

- 板厚12mm以上の場合は直接壁に設置できます。
- 板厚12mm未満の場合は壁に取付枠を埋め込むなどしてください。

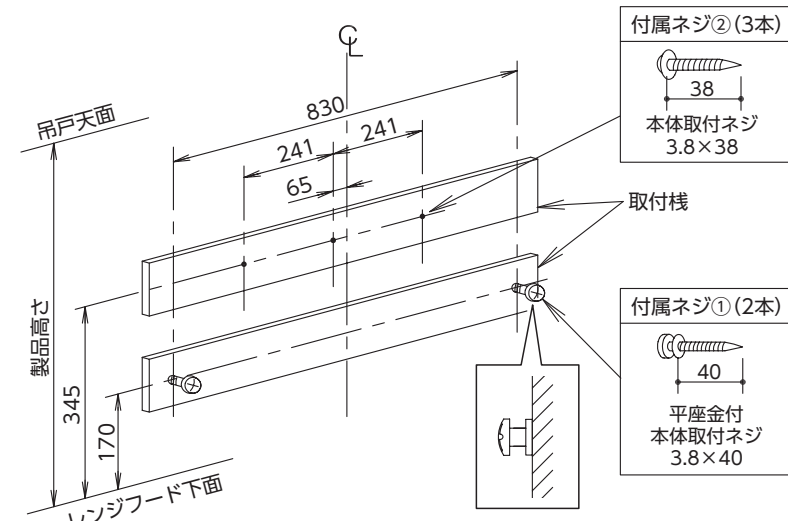
コンクリート・タイル・土壁・石膏ボード仕上の場合

- 設置壁の内側に取付枠が取付けられているか、埋め込まれていることを確認してください。
- 取付枠は厚み12mm以上、幅100mm以上の合板を使用してください。

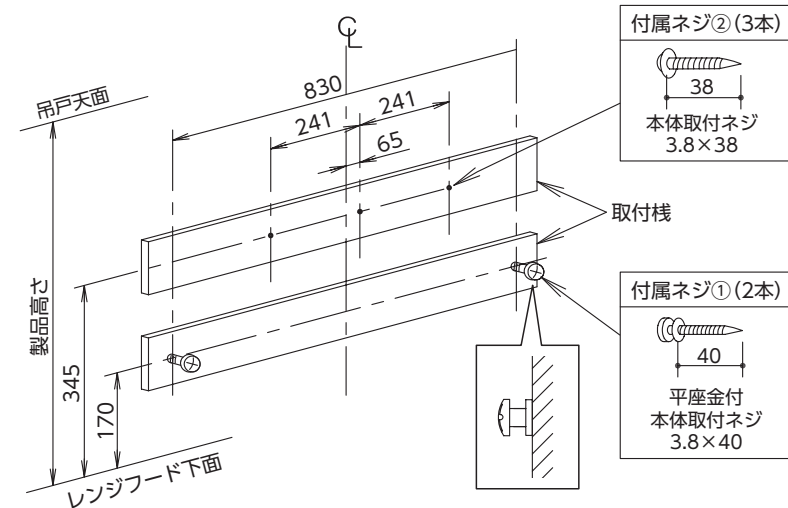
平座金付本体取付ネジの取付け

付属ネジ①(2本)を右図寸法の補強板面に取付けてください。

Lタイプの場合



Rタイプの場合



スペーサーの取付け

- キッチンパネルが設置されている場合は、付属のスペーサーを本体取付金具の上部に上からはめ込んでください。
- ※キッチンパネルには、あらかじめフード取付用孔(φ6孔程度)を加工しておいてください。
- ※キッチンパネルの孔には必ず防錆処理を施してください。

専用コンセントの取付け位置確認

コンセントがレンジフード本体上方の後壁にあることを確認してください。(電源コードの長さ、ダクト配管などとの干渉に注意してください。)

ダクト配管工事について

製品寸法図と「■ 排気ダクトを接続する」を参照し、正しくダクト配管工事ができていることを確認してください。

2 部品固定用テープをはがす

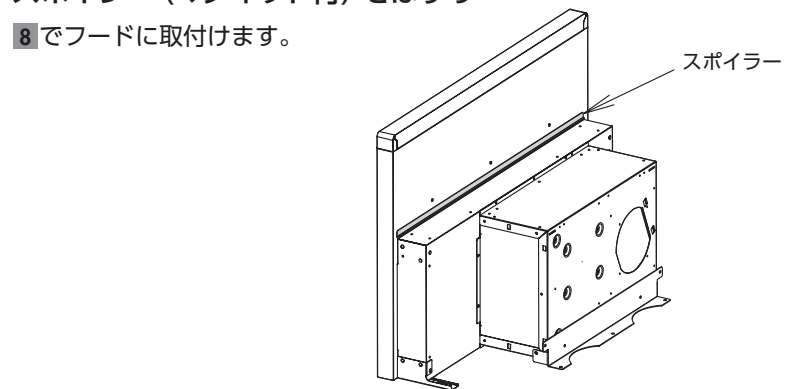
2以降の説明はLタイプの場合を示します。Rタイプの場合も同様に設置してください。

注意

作業の際は手袋を使用する。
けがをするおそれがあります。

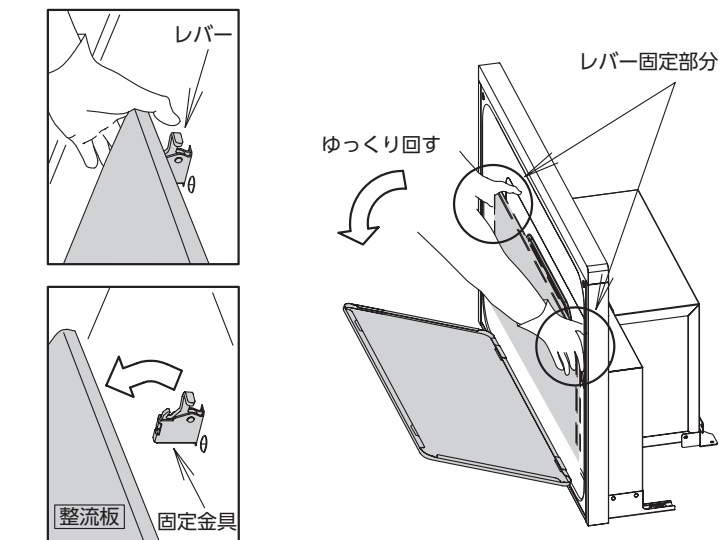
1 スポイラー(マグネット付)をはずす

図でフードに取付けます。



2 整流板を開ける

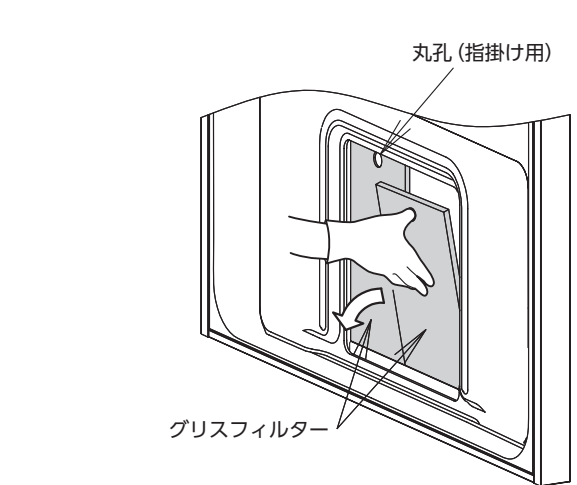
- ① 図のように両手で整流板をしっかり支える
- ② 指で固定金具のレバーを手前へ動かす
整流板が固定金具からはずれます。
- ③ 整流板を両手で支えたまま、手前にゆっくり回す



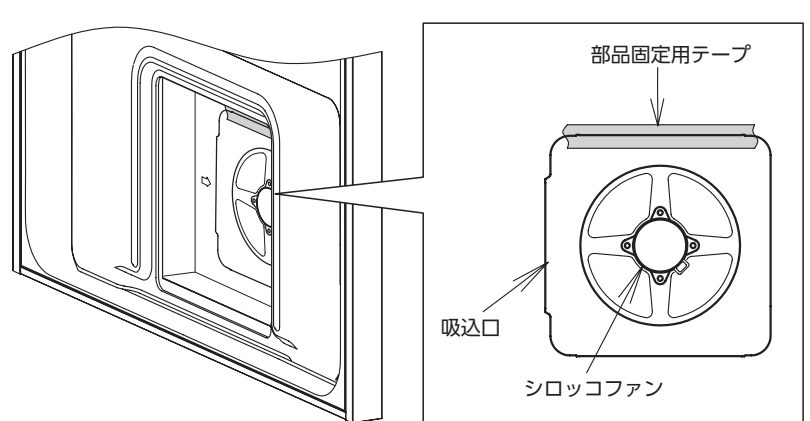
- 整流板の部品は、取りはずさないでください。
- 整流板内側にある梱包用発泡スチロールは取りのぞいてください。

3 グリスフィルターをはずす

- ① グリスフィルターに貼りつけている部品固定用テープをすべてはがす
- ② グリスフィルターの丸孔に指を掛け、下方へ押して手前の溝からはずす

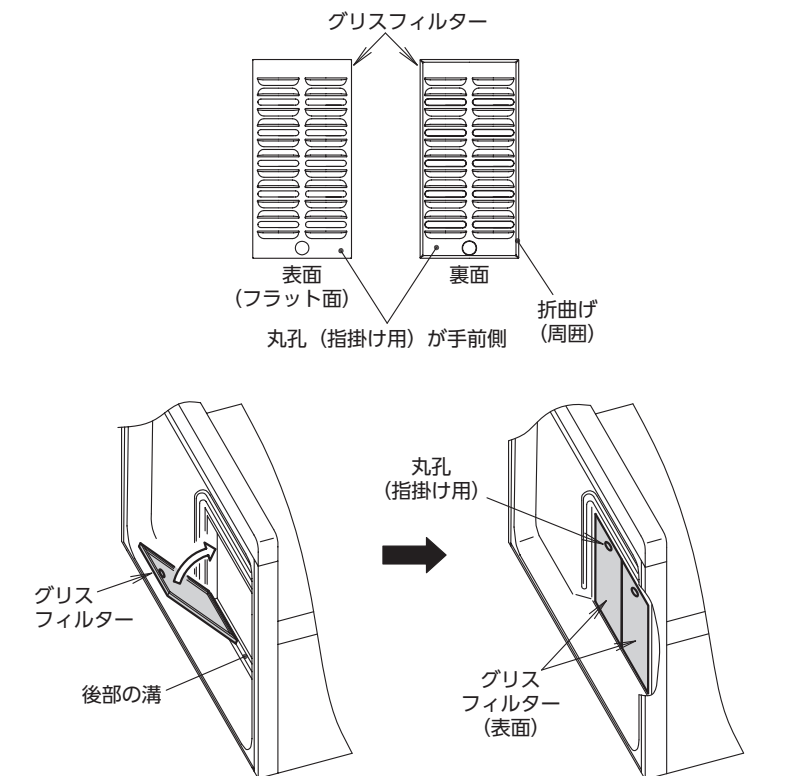


4 吸込口の部品固定用テープをはがす



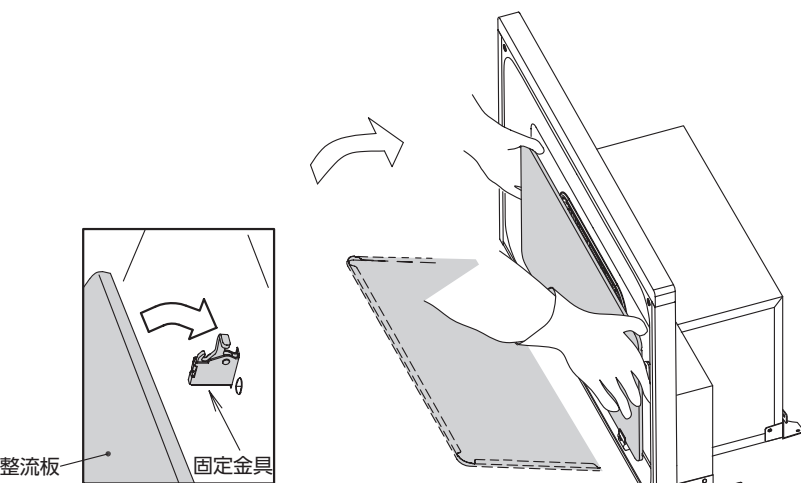
5 グリスフィルターを取付ける

- グリスフィルターには向きがありますので注意してください。
- グリスフィルターの表面を下側にして後部の溝にはめ込んだ後、手前の溝にはめてください。

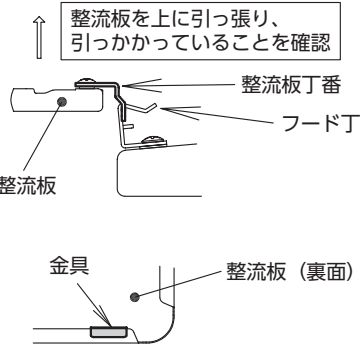


6 整流板を閉める

整流板を両手で持ち、ゆっくり回して固定金具へ取付けます。



- 整流板は軽い力で回ります。回らない場合は無理な力をかけず、フード丁番に整流板丁番がしっかり引っかかっているか確認してください。



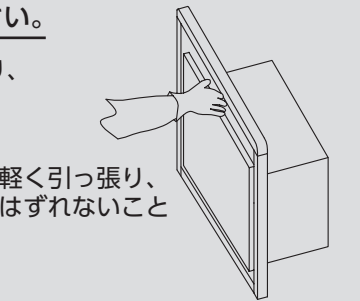
- 整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。奥まではめ込まれているか確認してください。



ご 注 意

整流板取付け時は必ず確認してください。

片手で整流板の中央を持ち、軽く引っ張り、はずれないことを確認してください。

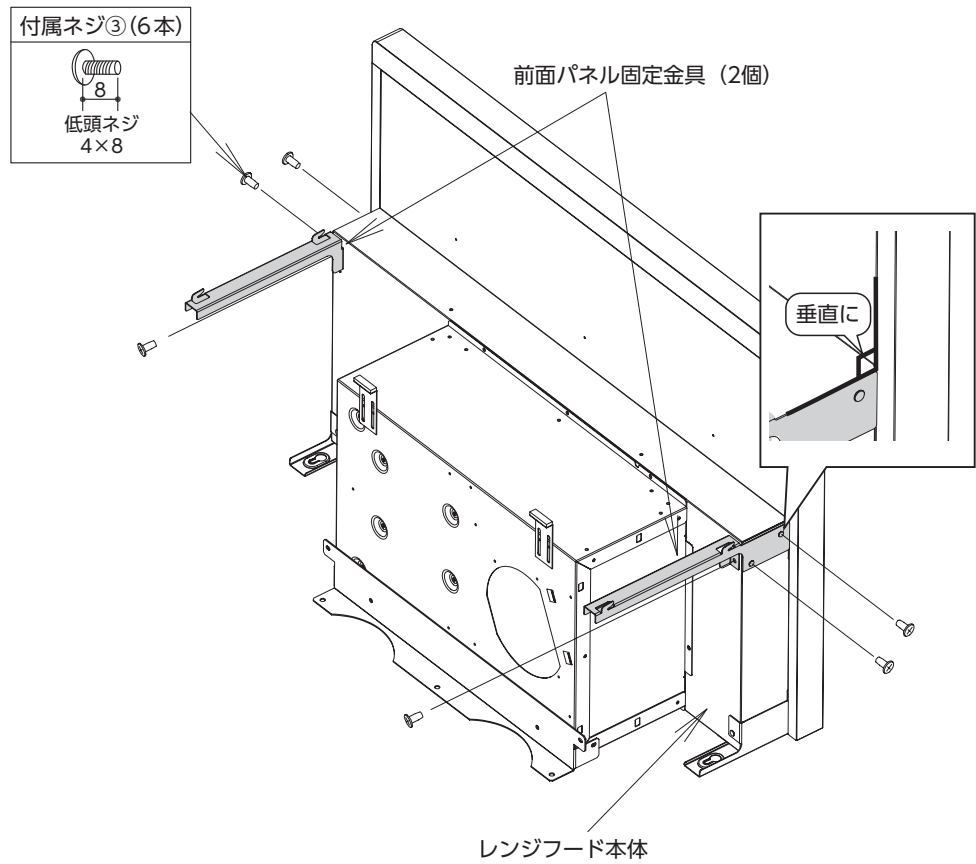


3 レンジフード本体へ金具を取付ける

取付けは付属ネジで確実に行ってください。

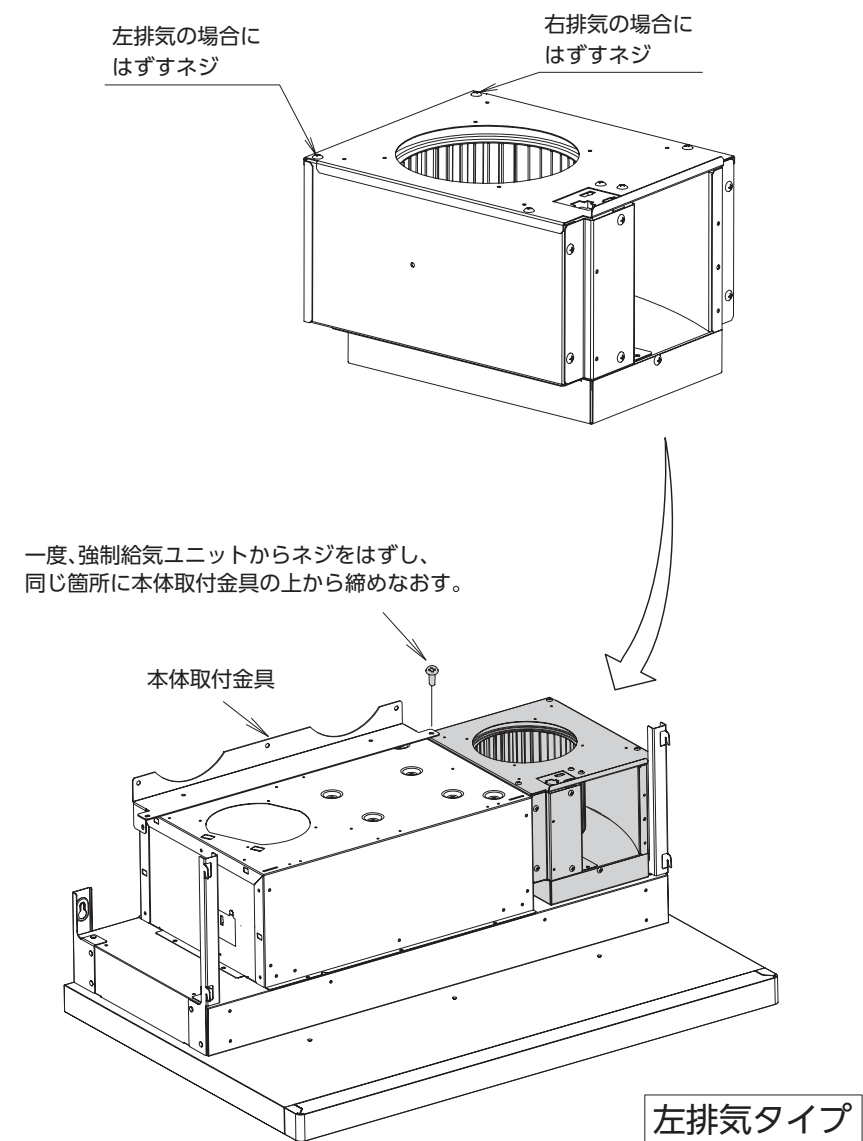
1 レンジフード本体へ前面パネル固定金具を取付ける

- レンジフード本体の両側に前面パネル固定金具を付属ネジ③（6本）で取付けてください。
- 前面パネル固定金具はレンジフード本体に対して垂直に固定してください。金具の傾きが大きいと、前面パネルが前後に傾いたり、取付けがしにくくなる場合があります。
- 前面パネル固定金具の形状はL/Rで異なりますので、ご注意ください。



2 本体に強制給気ユニットを取付ける

- ① 排気方向に合わせて、強制給気ユニットをレンジフード本体にのせる
- ② 強制給気ユニットの後方のネジを1つはすず
(左排気タイプは左側、右排気タイプは右側のネジをはすず)
- ③ はずしたネジで本体取付金具と強制給気ユニットを固定する



5 排気ダクトを接続する

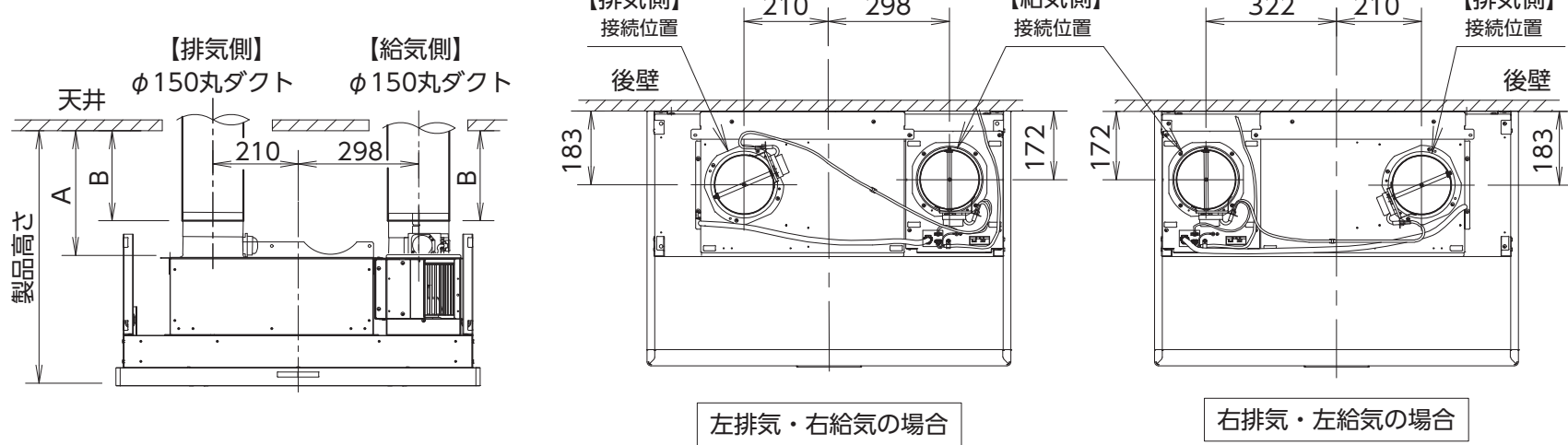
ダクト接続をする場合、建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従って有資格者が行ってください。

1 φ150丸ダクトが図の位置に設置されていることを確認する

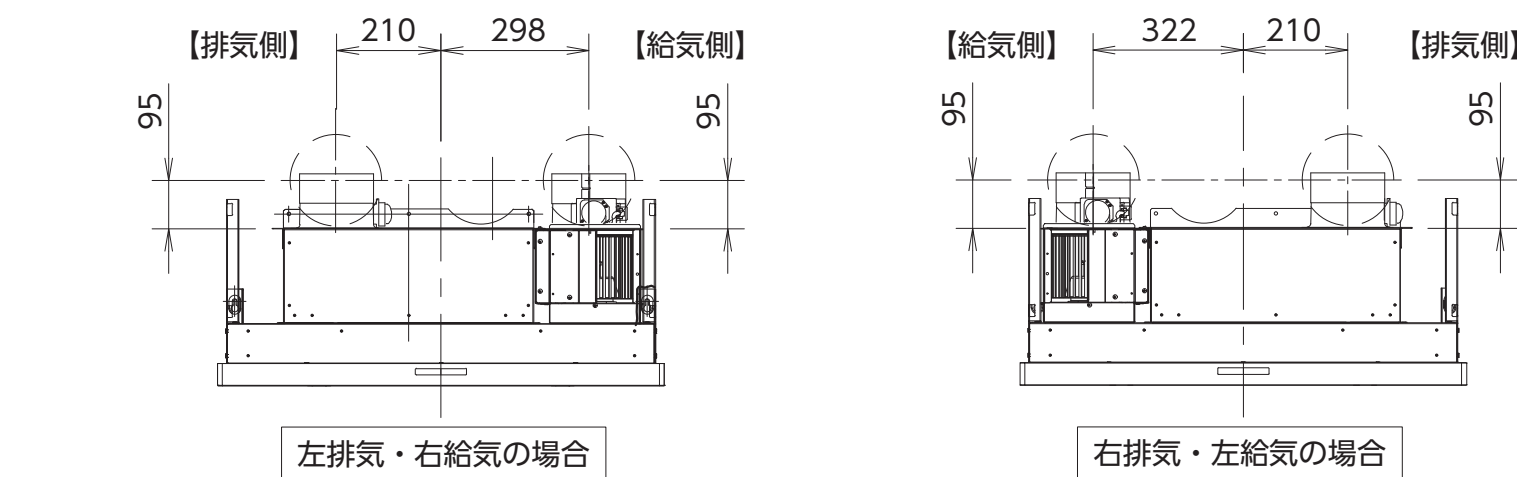
2 排気ダクトの先端を排気金具に差し込み、接続部をアルミテープなどでテーピングする（この作業は有資格者へ依頼してください） 空気漏れのないように確実に行ってください。

上方接続の場合（φ150丸ダクト排気）

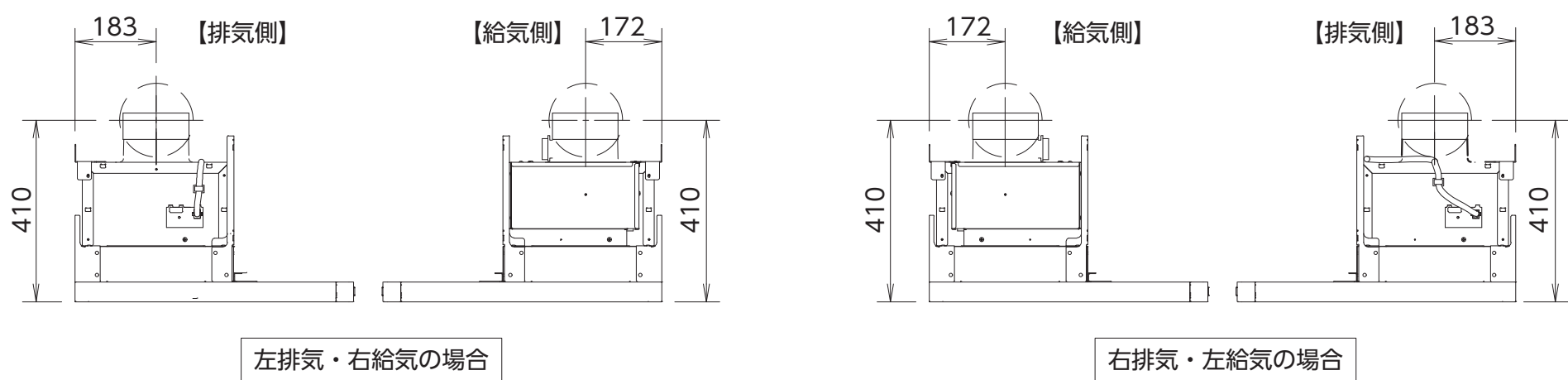
製品高さ	A寸法	B寸法 (排気側)	(給気側)
H450	135	50	50
H500	185	100	100
H600	285	200	200
H640	325	240	240
H700	385	300	300



後方接続の場合（φ150丸ダクト排気） VMH丸ダクト金具L使用



側方接続の場合（φ150丸ダクト排気） VMH丸ダクト金具L使用



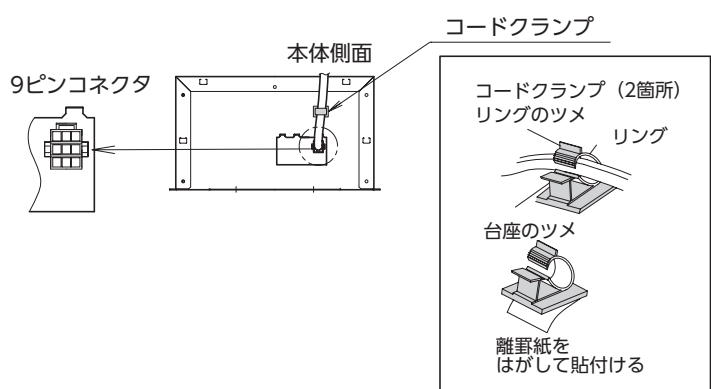
6 電源を接続する

電気工事は電気工事に依頼してください。（電気設備技術基準や内線規定に従っていることを、電気工事に確認してください。）

1 レンジフード本体の電源プラグをコンセントに差し込む コンセントは専用のものを使用してください。

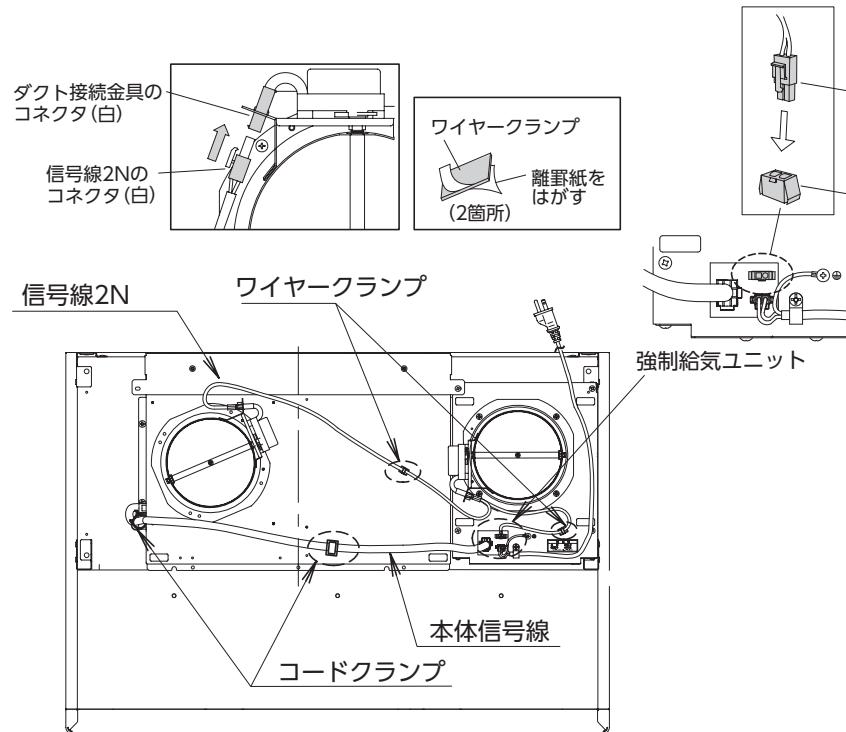
4 本体信号線および信号線2Nを接続する

- ① 強制給気ユニットに接続されている本体信号線を本体側面に接続する
「左排気／右給気」の場合は本体左側、「右排気／左給気」の場合は本体右側のコネクタ（9ピン）へ接続し、右図の箇所にコードクランプを取付けて本体信号線を固定してください。

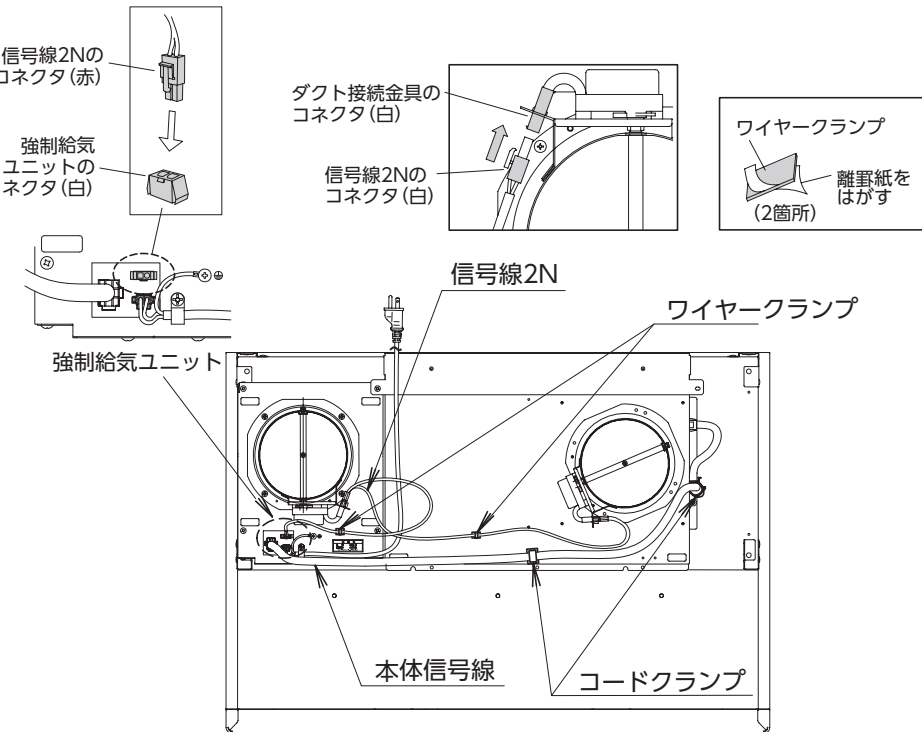


- ② 信号線2N（強制給気ユニットに同梱）を、ダクト接続金具と強制給気ユニット間に接続する
(下図参照)

左排気・右給気の場合



右排気・左給気の場合

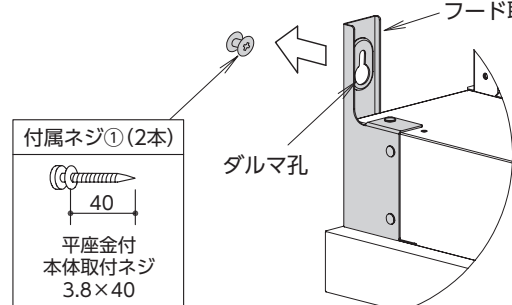


4 壁面へ取付ける

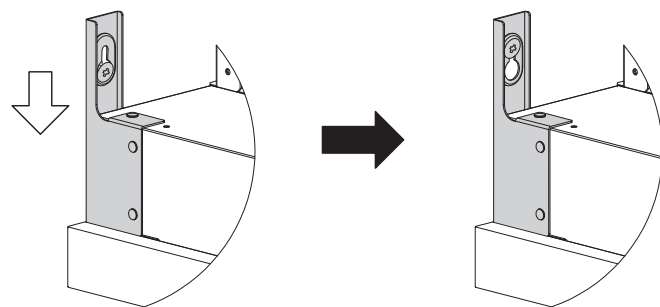
取付けは付属ネジで確実に行ってください。

1 レンジフード本体を壁面へ引っ掛ける

- ① 事前に取付けた付属ネジ①（2本）へ、フード取付金具（ガルマ孔）を引っ掛ける
引っ掛からない場合は、付属ネジ①を少し緩めてから引っ掛けてください。
その後、付属ネジ②を締めなおしてください。

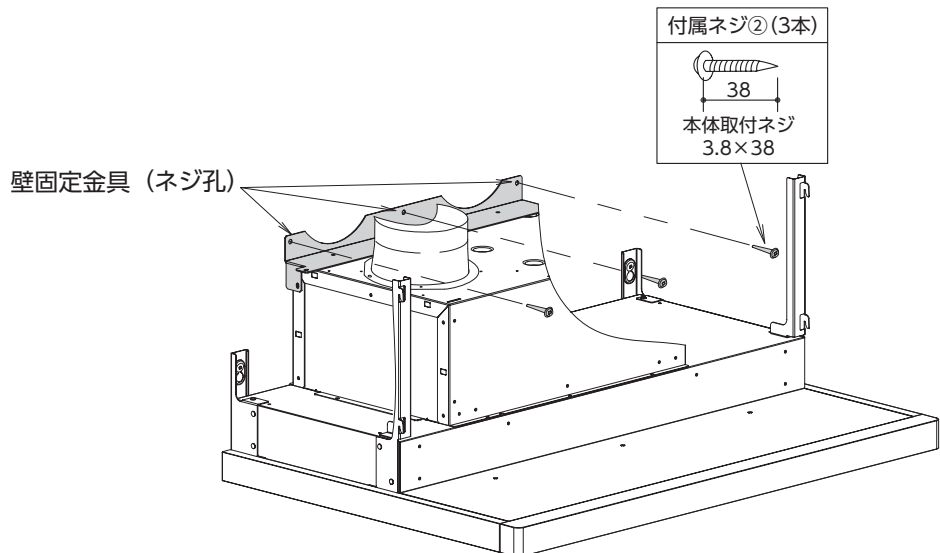


- ② 引っ掛けた後、レンジフード本体を下へ引っ張り、所定の位置に合わせる



2 レンジフード本体をネジで確実に固定する

壁固定金具の孔より付属ネジ②（3本）を使用して、壁面に固定してください。



ご 注 意

- 取付け後、指定ネジ（合計5箇所）で確実に固定されているか確認してください。
- 壁固定金具の丸孔（3箇所）のうち、排気側の孔に対して、既設ダクトなどの影響で付属ネジ②が打てない場合は、残りの2箇所確実に固定してください。

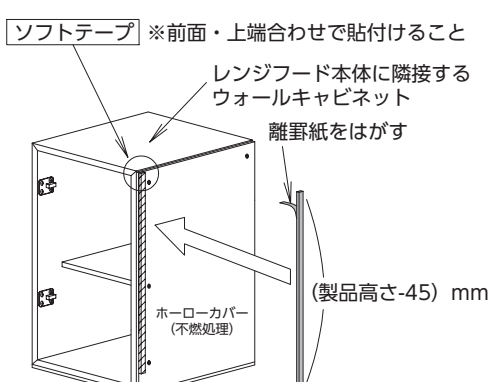
7 前面パネルを取付ける

前面パネルを取りはずす場合は、逆の手順で作業を行ってください。

1 ソフトテープをレンジフード本体に隣接するウォールキャビネットへ貼付ける

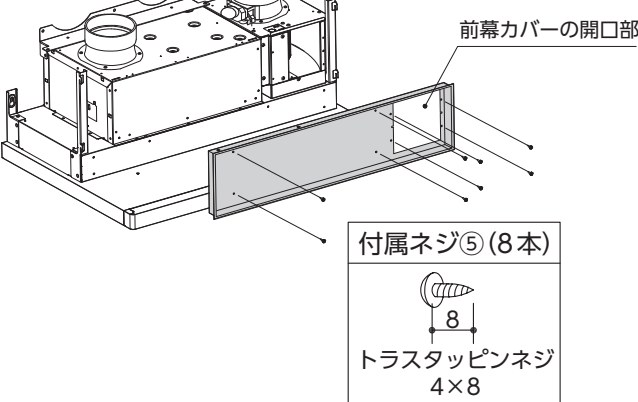
- ① 付属のソフトテープを適切な長さにカットする
- ② 離型紙をはがして、下図の位置に貼付ける
はみ出さないように前面合わせで上から貼付けてください。
- ③ レンジフード本体の左右にウォールキャビネットが設置される場合は、両側のウォールキャビネットに貼付ける

(例) レンジフード本体左側のウォールキャビネット



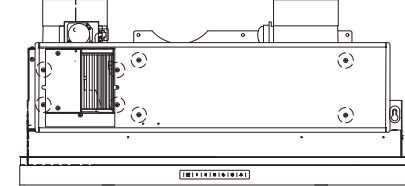
2 前幕カバーを取付ける

前幕カバーの開口部を強制給気ユニットの位置に合わせて、付属ネジ⑤（8本）で取付けてください。
(下図の「右排気・左給気」の場合、開口部を左側にしてください。)

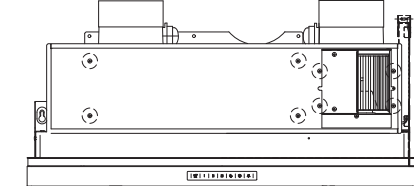


左排気・右給気の場合

○ 付属ネジA取付箇所

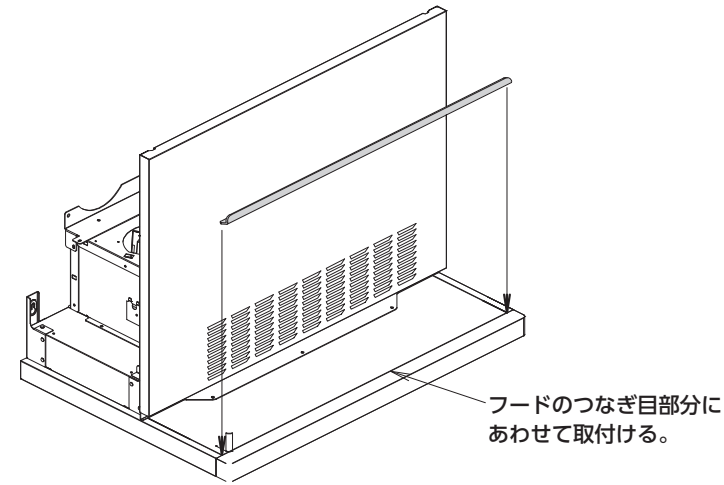


右排気・左給気の場合

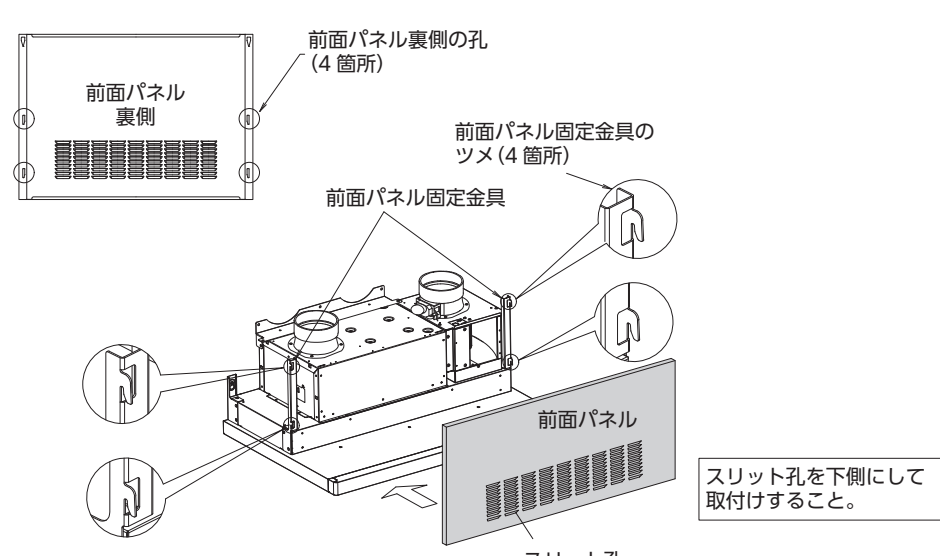


8 スポイラーを取付ける

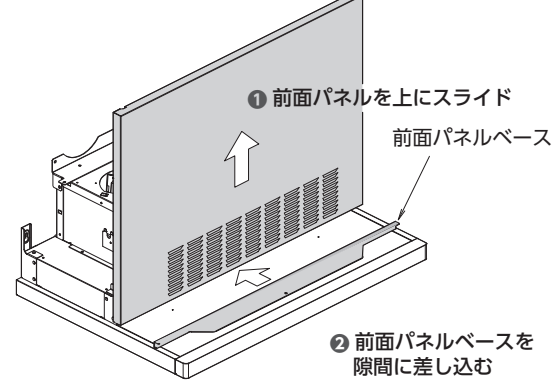
1 フードの上面にスポイラーを取付ける



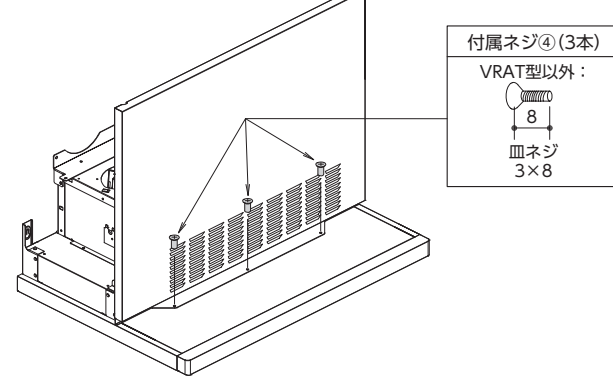
3 前面パネルをレンジフード本体正面から押し当てて、前面パネル裏側の孔（4箇所）に前面パネル固定金具のツメ（4箇所）を差し込む



4 前面パネルを上へスライドさせ、下の隙間に前面パネルベースを差し込む



5 前面パネルベースをレンジフード本体に付属ネジ④（3本）で取付ける



ご 注 意

- 前面パネル取付け時は必ず確認してください。
- 前面パネル取付け後、軽く手前に引っ張り、はずれないことを確認してください。

9 試運転

- 操作スイッチとリモコン（別売部品）で動作確認をしてください。
- シロッコファン、吸込口、グリズフィルター、整流板が確実に装着されている状態で試運転をしてください。
- レンジフード本体、前面パネル、および各部品の取付けが確実に振動や異常音がないか確認してください。